

共に学ぶ



先生も頑張る外国語
 昨年度まで、週に1時間だった5・6年生の外国語活動の授業が、本年度から年間で15時間分増えました。これまでと同じように、週に1時間

L

学校へ行こう

校長／丹羽 雅英
 全校児童数／338人
 男子／185人 女子／153人
 問合せ／☎(0564)62-0117

荻谷小

はA.L.T.のジエン先生が来てくれるのですが、本年度増えた分は、担任だけで授業を行うことになりました。

これについては、若い先生はもちろんのこと、ベテランの先生にとっても初めての経験です。中学校から大学まで英語を勉強してきたとは言え、A.L.T.の先生の助けを借りずに授業を行うことに、不安を感じていたのが正直なところです。それでも、先生たち同士で研修を行ったリ、ジエン先生に授業の進め方の手本を見せてもらったりして勉強しながら、授業の経験を積んで行きました。初めのうちはぎこちないところもありましたが、だんだん慣れてきて、今では少し板についてきた感じがします。発音などまだまだ勉強していかなければいけません。これからも腕を磨いていきます。

全校群読

本年度、国語の授業や家庭学習で力を入れてきたのが音読です。その成果の披露の場として、11月17日の学芸会で、北原白秋の詩「お祭」の全校群読を発表することになりました。9月から家庭学習で取り組み始め、ほとんどの子がこの詩を暗誦できるようになりました。10月には、朝の会で声を出して練習したり、昼の放送で6年生の範読を聞いてリズムを覚えたりしました。学芸会の10日ほど前からは、体育館で全校練習を繰り返してきました。



そしていよいよ本番です。学芸会午前の部の最後、全校児童が体育館の舞台とその周りに登場し、たくさんのお客さんを前にして群読がスタートしました。

締め太鼓の軽やかな音がリズムを刻み、子どもたちの「わっしょい、わっしょい」の音が響きます。声は次々と重なり合い、膨れ上がってきます。目を閉じると、多くの人に担がれたみこしが、遠くの方からとんとん近づいて来るようです。そして、体育館の左右のギャラリイから5・6年生の音が加わると、「あっちも祭りだ。こっちも祭りだ」のごとく、町中がお祭り騒ぎのようです。最後は全校がそろって全力の「わっしょい、わっしょい」…。ピタッと終わると、静寂の余韻の後、大きな拍手が鳴り響きました。



「歩いている、ダンゴムシ」
【木版画】



3年
松田 彩那 さん

先生から ダンゴムシが画面の下からくるとでもそと歩いてくる様子が伝わります。たくさん葉っぱがあるところでえさを探しているようですね。



「ああ、みかんおいしい」
【紙版画】

先生から おいしい食べ物を食べると幸せな気持ちになりますね。ほっぺたにみかんが入ってここにこの「おいしい顔」ができあがりでしたね。



1年
後藤 萌杏 さん



私は、2年前に妹が生まれたのをきつかけに小さな子どもが好きになりました。先生から職場体験のお話があった時からずっと保育園に行きたいと思っていました。そして、職場体験先が幸田保育園に決まり、体験先の代表者にも候補しました。職場体験の日がやってくるのがとても楽しみでした。



職場体験の3日間で、私は星組、桜組、いちご組に入らせていただきました。子どもたち一人一人に個性があって、関わり方も難しかったです。みんな自分の話を聞いてほしくて、たくさんの子が同時に「聞いて、聞いて」と目を輝かせて話し掛けてきました。私は、「順番に聞きましょう」と言っていて、待たせてしまった子には、「待たせてごめんね」と頭をなでてから聞くようにしました。保育園の先生たちはいつも笑顔で子どもたちに接していました。先生がどんな表情でいるかは子どもたちにとっても影響していると思います。だから私も、笑顔で元気よく接することを心掛けました。子どもたちの笑顔や喜んでくれた

顔をみると、私も元気が出たり、やりがいを感じたりしました。小さな子どもはまだ相手の気持ちを考えていることがなかなかできないから、先生が間に入ってお互いの気持ちを考えさせるようにしてあげることが大切だと先生たちから教えていただきました。それができるようになるためには、普段から相手の気持ちを考えたり、相手を思いやりたりすることが大切だと思います。

今回の職場体験を通して、保育園の先生になりたいという気持ちがあります。強くなりました。自分の仕事に誇りをもって働きたい。子どもたちを笑顔にすることができると素敵な先生になれるように、頑張りたいと思います。

『笑顔と思いやり』

職場体験実施日：平成30年5月23日・24日・25日

中学生

職場体験
レポート



幸田中 2年

山本 彩未 さん

町民会館・図書館・町民プール
ハッピーネス情報
ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

雑誌を無料配布します

- とき** 3月23日(土) 午前9時～正午
 ・週刊誌(平成30年7月～平成30年12月)
 ・隔週刊誌(平成29年10月～平成30年3月)
 ・雑誌の付録
 3月24日(日) 午前9時～午後3時
 ・月刊誌(平成29年10月～平成30年3月)
 ・隔月刊誌(平成28年10月～平成29年3月)
 ・季刊誌(平成28年10月～平成29年3月)
- ところ** 町立図書館1階ギャラリー
- その他** 持ち帰りは、お一人さま雑誌5冊、付録2点までです。状態の悪いもの、出品しないものもあります。
- 問合せ** 町立図書館 ☎(0564)63-0001 FAX(0564)63-0654



この本読みました

「おに」と
名づけられた、ぼく

木根 尚登/文 寺井 広樹/原案
もずねこ/絵 T.O.ブックス



豊坂小 3年
古川 湊愛 さん



この本を読んで、名前はとても大切だと分かりました。名前は、お父さん、お母さんの思いのつまった最初のプレゼントなんだと思いました。この本に出てくる男の子の名前にも意味があるので、ぜひ読んでみてください。

3・4月の休館日
町民会館 ☎(0564)63-1111 3/18(月)・3/25(月)・4/1(月)・4/8(月)
図書館 ☎(0564)63-0001 3/18(月)・3/25(月)・3/29(金)・4/1(月)・4/8(月)
町民プール ☎(0564)56-8111 3/18(月)・3/25(月)・4/1(月)・4/8(月)